

くるんで守り抜く

スウェーデンハウス標準の高性能が発揮され、全
てのお客様に快適・安心な暮らしをお届けするため
には、施工段階の確かな技術と管理も不可欠です。
今回は「養生」についてご紹介します。

スウェーデンハウスでは基礎ができるの上棟ま
で、1階床組↓1階壁組↓2階床組↓2階壁組
↓小屋組（屋根組）の順に工事が進みます。平
均1週間のこの工期を「建て方工事」といい、

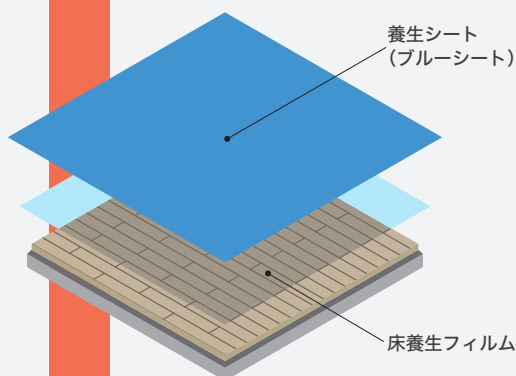
雨に気をつけたい期間 となります。

まず、1階の床ができると、その全面を防水
と汚れ防止のため床養生フィルムで覆います。

1

床面

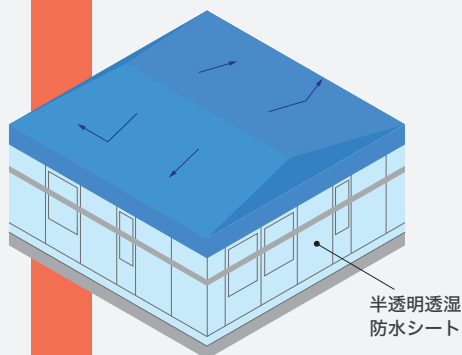
1階・2階の床面は床養生フィルムで覆い、
防水・汚れを防止。



2

1階壁パネル立ち上げ

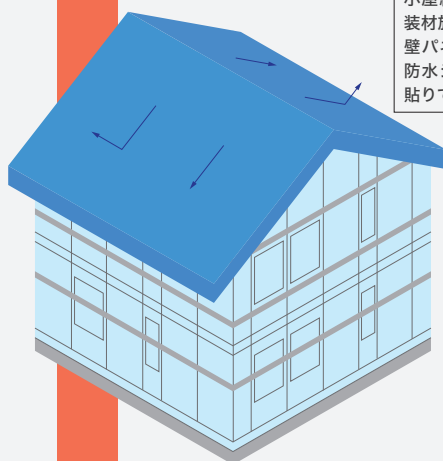
1階壁のパネル外周に半透明透湿防水シートを
巻き付ける。*



3

2階壁パネル立ち上げ

2階壁も同様に、パネル外周に半透明透湿防水シートを
巻き付ける。*



小屋組（屋根組）以降外
装材施工時には、さらに
壁パネルの外周に透湿
防水シートを重ね、2枚
貼りで壁パネルを保護。

毎日の作業終了時

に、床や
屋根を

ブルーシートでしっかりと覆い、建築中の建物がで
きるだけ雨にさらされることのないよう努めていま
す。ブルーシートにもこだわり、防水性が高い厚手
（3000番）のクオリティとサイズを指定した、

丁寧に養生を行う理由

オリジナルのものを採用しています。できる限り雨に
濡らさず、汚さないために、スウェーデンハウスが
は、オーナー様の住まいを大切に守るとともに、ス
ウェーデンの現地工場で作られた構造部材のクオ
リティを守り抜くこだわりの表れでもあります。建
物をお引渡しするまでは、オーナー様の大切な財産
をお預かりしているという意識を、関わる全てのス
タッフが共有し、施工の手順一つひとつに間違いが
なくベストな性能が発揮できるように努めること。
それがお客様に安心して家づくりを任せていただ
けるハウスメーカーとしての責任だと思っています。

*北海道を除く地域では、長い梅雨の期間や台風も多いため、半透明透湿防水シートを施工し、雨対策を強化しています。